



秋の行事 終わる

文化祭表彰

合唱	
中学最優秀賞	3B
高校最優秀賞	ⅢE
演劇	
中学アカデミー賞	M2
グランプリ	HⅡ
展示	
学年部門優秀賞	HⅡ
	M2 partⅡ
クラブ部門優秀賞	保健部
	高校歴史研究会
優良賞	天文部

【準備】
昨年よりも積極さが目に
ついていた。文芸を中心に一年
位前から計画を練ったから
であろう。準備期間の一日
が警報でつぶれたが、余り
影響しなかったようだ。

【演劇】
今年の演劇
の出来がどう
だったにせよ、
各学年とも目
指すところは
それぞれ違ったようなので
一言で傾向を言い表せない。
そこで各学年少しずつ触れ
てみよう。

「百花繚乱の中」、「醒
めた熱血の中」、「動く絵
巻の中」、「錯乱の高」、「
独立独歩の高Ⅱ」。以上、
やる気のなさが叫ばれる
中、結構演劇は張り切って

【合唱】
中学の合唱は、中3Bが
見事最優秀賞を受賞して、
最高の出来栄を披露した。

【模範店】
今年も例年通り22・23両
日に中・高中庭で行われた。
気のせいかな去年より客数が
少ないように思った。一方
販売額は、昨年の不祥事に
もめげず、活気があった。

【小講堂フェスティバル】
小講堂フェスティバルは例年通りの盛
り下がりを見せ、存在の意
味を問われはじめていた。
やるならやるで、もっと

【展示】
生物部に続き、地理部ま
でもコンクールを降り、最
優秀賞がないという異例の
ものだった。客足は全体的
に伸びず、皆積極的に努力
したにもかかわらず、結
局空回りに終わってしまった
ような感じがする。やはり
パネルを見るだけの「型」
がまだ主流であるこの分野
には、構造的限界があるの
かもしれない。来年に向け
ての各クラブ、学年の動き
が気になるところだ。

【その他】
オケ部コンサートは相変
わらず人気があった。今年
初めてのぞいた室内楽もな
かなかうまくいったと思う。
また今年復活した玉木氏の
講演も分かりやすく、時折
ジョークも入っていて結
構楽しめた。その他は大体
例年通りであったと思う。
来年もがんばってほしい。

【総括】
昨年のテーマ「転生」に
続いての「ちよつと奇」の
スローガンは、昔からの伝
統に、いたずらにとられ
まいという姿勢を明確にし
たものといえる。昨年と同
様の準備期間中の警報にも
めげず、文化祭の新しい方
向性を求め生徒一丸となつ
た積極的な記
念講演の復活、
HⅢを除く全
学年の演劇参
加という成果
をもたらし、
二日目と三日目の食券を別々
にし、過去の食券制度に戻
したため、混乱を招き、食
券販売の係に払い戻しを哀
願する人の姿も目立った。
高校は、高3が最優秀賞を
獲得するなど、高3が他学
年を圧倒した。高2、高1
も来年は素晴らしい合唱を
聞かせてくれるだろう。

第39回文化祭

体育祭成績表

高 校	中 学
優勝 A 767点	優勝 B 780点
2位 B 740点	2位 A 669点
3位 F 725点	3位 D 634点
4位 C 683点	4位 C 632点
5位 E 580点	応援
6位 D 570点	優勝 E

体 育 祭

今年の体育祭は、台風20
号の影響で10月2日に行わ
れた。
まず最初は入場行進。全
校生徒が元気よく歩いた。
と、体育祭が体育競技会に
なりかけている。文化祭に
ついていけるのだから、一
年に一度の行事なのだから
もっと自由に楽しくできな
いものだろうか。応援の衣
装のままで競技に参加で
きなという規則があった
が、形式や勝負を重んじ過
ぎた結果、本当に楽しめな
いものになっているのでは
なからうか。

来年は創立40周年にあた
るが、さらに盛大な体育祭
を期待しようと思う。
体育祭役員の皆様、御苦
勞様でした。

熱戦をくりひろげていた。
特にプログラム最後のリレー
は、得点配分も高く、(逆転)
優勝などということもあり
(もう無理なクラスもあり
たが)、素晴らしい力走、激
しいデッドヒートが目につ
いた。
また、飛び入りで先生チー
ムが参加する、というハプ
ニング(その割には定着化
している)もあった。
また、父兄の方々(ほと
んどがお母さん)も多数来
校し、カメラやビデオを片
手に熱い声援を送っていた。
そして、興奮した雰囲気
の中、あつという間にプロ
グラムは無事終了し、閉会



は各々違うはずだ。合唱で
賞をとるべく多くのクラス
が同じ歌を歌うことはいか
がなものか。M3Bの「北
酒場」はこの問題に一石を
投じたといえる。
第39回洛星中高文化祭は
消極的無責任の世の中で、
積極さがめだつたものであ
った。来年はこの積極さにも
つとめ、各人の個性を加えた、
「な40周年記念祭」を
期待したい。

「古本市」売上報告
宗研ボランティア主催の
文化祭での古本市はおかげ
さまで一〇八九冊、八一八
七〇円の売上(寄付を含む)
があり、全額を奥本理事長
を通じて財団ユニセフ協
会へ寄付いたしました。
ご協力を下さった方々に
心からお礼申し上げます。

局員募集

藤田先生(英語)まで

